

それは高齢者への虐待ではないですか？

高齢者虐待とは？（高齢者虐待防止・養護者支援法に定義されるもの）



虐待が起こる背景には人間関係上の問題などの要因がありますが、認知症や寝たきりの方に対する「介護疲れ」など介護負担に関する割合も多くなっています。虐待を「された方」はもちろん、つい、「してしまった方」も自分を責めて、とてもつらい思いをします。

- ご自身の、一番身近で『大切な人』への接し方をもう一度、見直してはいかがでしょうか。
- 虐待をしている当事者は気づきにくいものです。ご近所の方が声をかけ合うことにより虐待の予防につながるがありますので、何気ない毎日の声のかけ合いをお願いします。

介護、高齢者虐待の相談は 那珂川町地域包括支援センター（☎96-2161）
那珂川町健康福祉課高齢福祉係（☎92-1119）

那珂川町再発見 日本再発見 ケビン ブラックバーン

第14話 「畑外交」

僕が通っていた小学校では、2年生の授業で校内の畑で野菜の種を蒔き、育てたりしました。その頃から、野菜嫌いの僕は野菜を食べられるようになり、家庭菜園づくりにハマりました。環境破壊を警告した「沈黙の春」が出版され数年がたち、当時の一般常識に反して僕は有機栽培にこだわり、自宅の庭の隅に様々な野菜を育てるようになりました。

来日してから19年間、アパートでの生活が長かったため、鉢やフラワーボックスなどで少しの野菜を育てることしか出来ず、「畑」の趣味が保留となりました。しかし、今年の夏から畑付きの家に住むことができ、再び、畑作りが本格的にできるようになりました。

その「畑」は、雑草が立派に伸びていましたが、埋め立てられた元の田圃だったので、土は何とかなると考えていました。

しかし、その場所は家の基盤に最適でしたが、畑を作りたい僕には、大きな苦勞を及ぼしました。とにかく、掘っても掘っても大きな石ばかり出てきます！とりあえず、寒くなる前までに下準備と試し植えに専念

し、来年の春から本格的に頑張る予定です。

一方、野菜以外の収穫がありました。引っ越したばかりの頃、僕の挨拶にびっくりして返事しない人が多かったのですが、毎週末に畑で働くとき多くの通行人が話をかけてくれ、色々な会話ができます。近所のスーパーで売っていない珍しい品種の野菜を有機栽培で作れば、会話のネタにもなります。うっかり買い過ぎた苗や球根などを近所の方にお裾わしていると、市街地なのに意外と近所に隠れ農家が多いことがわかりました。

海外で生活をする環境はもちろん違い、母国で楽しんでいたことは思い通りに出来ません。言葉が通じて生活習慣の経験が浅く、情報提供の権限は周りの手にあります。自分が自分らしくなくなりやすいです。このような構造障害は海外生活の問題だけではないですが、日本の田舎に住んでいる僕にとって、しばしば現れるチャレンジです。

そのため、畑は貴重な役割を果たします。肉体労働でストレス解消もでき、発芽と実りを待つ忍耐も学び、新鮮・安全な食材を作り、この町を築き上げた農家の気持ちを少しでも理解でき、それに自分らしく生活できます。命がけで米や野菜を栽培している農家の方々には比べ物になりませんが、知識を試し努力した分を自然に任せることにはやりがいがあると思います。

畑に立って、また違う角度から那珂川町を再発見できました。

広報文芸

俳句

執念の一匹を追ふ蝗捕り
冬めくや牡蠣養殖の湾しづか
じつとして蠅螂の雄動かさる
秋の暮朝日連峰しづもれり
落ち鮎や八溝嶺は雲堰き止めし
断崖の白き岩肌鳥渡る

馬頭 塚原 廣
松野 鶴川 良子
松野 青木 俊蓉
馬頭 佐藤 栄
小川 和泉すみを
谷田 荒井 大作

短歌

廃納屋にからす瓜の実赤あかと縄暖簾のごとたれさがりたり
黄昏に寂しき心たぎつ来る職なく家なき若者思えば
掃きよする落葉にひしと思つなり一世を終えし人もかくやと
嫁が手に向日葵を植ゑ咲く花を朝に夕べの眺め平安

小口 影沢 よし
馬頭 佐藤 節子
和見 小高 歌子
小川 郡司 喜恵

すゞめ等も之をあさり居るのき下に秋思わする朝な夕なを
庭芝を夫はたちまち苅りおで縁に座りてしばし見つめいる

小川 森島テフ子
片平 磯部 千代

川柳

山道で車がたごと世迷言
敗戦の傷まだ癒えぬ基地の島
店仕舞原価を割って処分する
線香の煙が愚痴を聞いてくれ
台所忘れて和む主婦の旅
でこぼこがあつて人生面白い

大山田下郷 佐藤 有紀
大内 郡司 正幸
小川 平澤 照雄
谷田 岡崎 甫子
小砂 笹沼 季子
薬利 大嶮 克明



新着図書

那珂川町 図書館



『作家の使命 私の戦後』 山崎豊子／著（新潮社）
なぜ男たちは、圧倒的な力を相手に戦い続けるのか。タイトル、登場人物の名前に込められた深い意味とは……。戦後という時代の節目節目で、作家は何を考え、何を取材し、何を伝えようとしたのか。戦争三部作から最新作まで山崎文学の謎を解く、待望の全三巻シリーズ、第一弾。



『小太郎の左腕』 和田 竜／著（小学館）
一五五六年。戦国の大名がまだ未成熟の時代。勢力圏を拡大し続ける戸沢家、兒玉家の両雄は、もはや開戦を避けられない状態にあった。そんな中、左構えの鉄砲で才能を発揮する少年・小太郎が、両陣営の命運を握ることになる。
ベストセラー「のぼうの城」の作者が放つ、新・戦国エンターテインメント第二弾。



『絵で見るおふろの歴史』 菊地ひと美／著（講談社）
みなさんは、お風呂に入るのは好きですか？おうちのお風呂はどんな形をしていますか？私たちが当たり前のように毎日入っているお風呂にも、じつは長い歴史があったのです。
昔のお風呂はどんな形をしていて、どんな人が入っていたのでしょうか。見れば見るほどおもしろい、お風呂の歴史をたどってみよう！

- ◇ 『聖徳太子の密使』 平岩弓枝／著（新潮社）
- ◇ 『シユガー&スパイス』 野中 柊／著（角川書店）
- ◇ 『ほかならぬ人へ』 白石一文／著（祥伝社）
- ◇ 『いかずち切り』 山本一力／著（文芸春秋）
- ◇ 『ファミリーツリー』 小川 糸／著（ポプラ社）
- ◇ 『製鉄天使』 桜庭一樹／著（東京創元社）
- ◇ 『ポーター&レス』 藤代 泉／著（河出書房新社）
- ◇ 『センゴク兄弟』 東郷 隆／著（講談社）
- ◇ 『男おひとりさま道』 上野千鶴子／著（法研）
- ◇ 『天才は10歳までにつくられる』 横峯吉文／著（ゴルフダイジェスト社）
- ◇ 『安全なお産、安心なお産』 河合 蘭／著（岩波書店）
- ◇ 『やさしくわかる労働基準法』 中村俊之／著（ナツメ社）
- ◇ 『頭の体操BEST』 多湖 輝／著（光文社）
- ◇ 『面接試験での模範的答え方』 クロイフ正一／著（ライオン社）

